

令和5年度 年間学習指導計画

岩手県立金ヶ崎高等学校

教科	数学	科目	数学実践	担当	
履修学年	3年	単位数	5	履修区分	普通科文系
教科書	改訂版新編数学 I (数研)	改訂版新編数学 A (数研)	改訂版新編数学 II (数研)	改訂版新編数学 B (数研)	
副教材等	ニューアクションβ 数学 IA・IIB(東書)	攻略共通テストPickup128(東書)	マーク式総合問題集数学 IA/ IIB(河合塾)		

1 学習目標

数学についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。

2 学習評価

評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
a	関心・意欲・態度	数学に関心をもつとともに、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論理に基づいて判断しようとする。
b	数学的な見方や考え方	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。
c	数学的な技能	事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
d	知識・理解	数学における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。

3 全体計画

期	月	内容のまとめり	単元(題材)	項目(学習内容)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前期	4	数学演習	ニューアクションβ IAⅡBⅢ全範囲 攻略共通テストPickup128		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	a 数学に関心をもつとともに、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論理に基づいて判断しようとする。 b 多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 c 数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けてている。 d 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けてている。	・授業態度 ・提出物の状況 ・定期考査 ・定期考査 ・まとめテスト
	5									
	6									
	7									
前期中間考査										
中期	6	数学演習	ニューアクションβ IAⅡBⅢ全範囲 攻略共通テストPickup128		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	a 数学に関心をもつとともに、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論理に基づいて判断しようとする。 b 多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 c 数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けてている。 d 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けてている。	・授業態度 ・提出物の状況 ・定期考査 ・定期考査 ・まとめテスト
	7									
	8									
	9									
前期末考査										
後期	9	数学演習	攻略共通テストPickup128		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	a 数学に関心をもつとともに、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論理に基づいて判断しようとする。 b 多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 c 数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けてている。 d 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けてている。	・授業態度 ・提出物の状況 ・定期考査 ・定期考査 ・まとめテスト
	10									
	11									
	12									
後期中間考査										
後期	11	数学演習	2022マーク式総合問題集 IAⅡB						a b c d	
	12									
	1									
	2									

4 考査の観点別配点

	前期中間	前期末	後期中間	後期末
a	20	20	20	
b	20	20	20	
c	30	30	30	
d	30	30	30	
計	100	100	100	

5 授業や課題等に取り組む上での留意点

- (1) 教師の話を注意深く聞き、何が言いたいのかその意図をくみ取る努力をする。
- (2) 論理に飛躍のない解答(記述力)をつくるよう、言葉を大切にする。
- (3) 期限を守って課題を提出できるよう、毎日段取りを考え行動する。
- (4) わからないところはそのままにせず、積極的に質問する。